

第4回 WBC（若獅子杯ベースボール クラシック）

[主催] WBC（若獅子杯ベースボール クラシック） 実行委員会

[後援] パナホーム株式会社

実行委員長 : 高橋（北方東部）

審判長 :

事務局 : 金城（夏見台）

参加資格 : 単独チームで新3年生以下、前年若獅子杯ベスト8以上のチーム

参加費 : 3,000円

表彰 : 優勝旗、準優勝旗、3位までに賞状、盾

大会期間 : トーナメント 3～4月

開会式 : 3月7日（日）9時30分～ ※雨天の場合は未定

・会場 : 海老川グラウンド

・集合 : 9時

・各チームは、プラカード、団旗、優勝旗、準優勝旗を持参すること。

・開会宣言 :

・閉会宣言 :

・ウグイス嬢 :

・放送機材 :

・選手宣誓 :

・グラウンド作り :

試合形式 : 別紙参照

・8チームによるトーナメント戦

・3位決定戦はなし

・試合結果は、勝利チームが事務局まで連絡して下さい。

組合せ : 別紙のとおり

○ 試合形式

1. バッテリー間14m、塁間21mとする。
2. 主審のすぐ後ろ（1～2m）にバックネットを張り、パスボールを防ぐ。
3. 試合は5回、時間は1時間15分。時間優先であるが、後攻が負けている場合は当該回裏の攻撃を続行すること。
4. コールドゲームはなし。
5. 試合球は軟式公認C球を各チーム2個提出。ニューボールでなくとも可。
6. ボークはとらない、監督に注意。投手は9アウトで交代のこと。（サドンデス回も含む）
7. 投球練習球数は、初回 5球、次回以降3球とする。交代投手も5球。
8. 振り逃げなし。主審は、「三振」「フォアボール」を打者に伝えてあげる。
9. 打者は必ずヘルメット着用のこと。捕手はヘルメットとプロテクタ着用、レガースは自由。
10. ユニホーム着用の義務は強制しないが、帽子と背番号は着用すること。
11. 必ずスポーツ保険に加入すること。危険なプレーは厳禁。
12. 審判は両チームより2名ずつ出し合い、主審は話し合いで決める。
13. 選手登録は不要。ただしメンバー表は試合前に交換、用紙は自由。
14. 選手および審判は試合開始予定時刻の1時間前に集合して試合開始に備えること。
15. 塁コーチは大人でも可。大威嚇的な言動はつつしむこと。
16. 時間優先であるが同点の場合、サドンデス1回（1アウト満塁3番打者から攻撃開始。ただし、ベンチに下がった選手の復活は認めない）を行い勝敗を決する。前記で決しない場合は試合以外の方法で決する【当該チーム監督の協議による任意の手法（抽選など）】。
17. 複合素材による、いわゆる「飛ぶバット」は使用禁止。
18. 上記以外は公認野球規則を適用する。